



Crossculture
Publishing
Company Ltd.

新刊案内



Crossculture
Publishing
Company Ltd.

『明治大正期 商工信用録』第5弾！

大正期東日本を中心とした商工業者の信用情報を網羅

【日本経済調査資料シリーズ 4】 完結！！

明治大正期 商工信用録

第1期 第5回配本 全4巻 2017年2月下旬刊行

■全4巻 定価129,600円(本体120,000円+税) ■体裁 B5判・上製 約2,000頁 ISBN978-4-908823-10-7 C3333
■底本「商工信用録」(東京興信所刊)

■第5回配本

- 第17巻 第50版 大正14年 東京府
- 第18巻 第50版 大正14年 神奈川県・静岡県・愛知県・三重県
- 第19巻 第50版 大正14年 千葉県・茨城県・埼玉県
栃木県・群馬県・山梨県・長野県・新潟県
- 第20巻 第50版 大正14年 富山県・石川県・福井県・福島県
宮城県・岩手県・山形県・秋田県・青森県・北海道・上海・各府県・外国人

■特色

大正期の東日本を中心にした企業情報を網羅。
府県ごとの業種・規模・変化が分かる。

- ① 大正期の企業の営業状態や資産信用情報が詳細に分かる。
- ② 中小商工者レベルまで信用情報を網羅。
- ③ 当時の実業家・会社に関するソース・ブック。

*今回の第50版(大正14年)はほとんど目に触れられない極めて貴重な資料

大倉喜八郎(実業家。大倉財閥設立)

原富太郎(生糸商。三溪園)

東京興信所編『商工信用録』は、銀行の与信先となりうる会社(個人)の財産・信用・営業状態を調査したものである。第一次世界大戦後の日本経済は綿糸紡績業、造船業の発達に加えて化学工業、金属工業、機械器具工業などが大きな発展し好景気に沸いた。本資料はこれら商工業者のデータソースブックであり、資料を読み解けば、大正時代、東京・横浜ほかのどの地域が発達したのか、大正12年(1923)の関東大震災は商工業者にいかなる影響を与えたか等々を知ることでもできる。本資料の学術的価値は極めて高い。

好評既刊【日本経済調査資料シリーズ 4】

- 明治大正期 商工信用録 第1期 第1回 全4巻 定価108,000円(本体100,000円) ISBN978-4-905388-29-6 C3333
- 明治大正期 商工信用録 第1期 第2回 全4巻 定価129,600円(本体120,000円) ISBN978-4-905388-75-3 C3333
- 明治大正期 商工信用録 第1期 第3回 全4巻 定価129,600円(本体120,000円) ISBN978-4-905388-89-0 C3333
- 明治大正期 商工信用録 第1期 第4回 全4巻 定価129,600円(本体120,000円) ISBN978-4-908823-00-8 C3333

<おすすめ先> 日本経営史・経済史・金融史・産業史・近代史の研究者/大学・短大図書館/公共図書館など

クロスカルチャー出版 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-7-6 電話: 03-5577-6707 ファクス: 03-5577-6708

書店印	発行 クロスカルチャー出版 tel: 03-5577-6707 fax: 03-5577-6708		
	明治大正期 商工信用録 第1期 第5回配本 全4巻 ■定価: 129,600円(本体120,000円+税) ISBN978-4-908823-10-7 C3333		
ご担当者()	セット	ご住所	お名前 電話

明治・大正期の資産家の財産・営業状態の変化が分かる！

第5回：大正14年 北海道

姓 名	職 業	年齢	性別	出身地	資産	負債	純資産	営業
板谷宮吉	海運王	50	男	北海道	1000000	500000	500000	海運業
...

●板谷宮吉(海運王二代目)

第5回；大正14年 東京府下

姓 名	職 業	年齢	性別	出身地	資産	負債	純資産	営業
安田善次郎	安田財閥創業者	48	男	東京府下	1500000	800000	700000	安田財閥
...

●安田善次郎(安田財閥創業者)

内容見本

第5回：大正14年 新潟県

姓 名	職 業	年齢	性別	出身地	資産	負債	純資産	営業
西脇三郎	銀行家	71	男	新潟県	800000	300000	500000	銀行業
...

●西脇三郎(銀行家)

第5回：大正14年 愛知県

姓 名	職 業	年齢	性別	出身地	資産	負債	純資産	営業
伊藤次郎左衛門	松坂屋創業家の一族	13	男	愛知県	100000	50000	50000	松坂屋
...

●伊藤次郎左衛門(松坂屋創業家の一族)

第5回：大正14年 外国人

姓 名	職 業	年齢	性別	出身地	資産	負債	純資産	営業
Asli, Cato N B
...

第5版 商工信用録索引

業 種	業 界	業 界	業 界
銀行	1,000,000	1,000,000	1,000,000
...

東京興信所刊『商工信用録』について
 石井研堂『明治事物起原』に「興信所の始め」(第十編 金融商業部)がある。本邦興信所(民間信用調査会社)の嚆矢は、明治25年(1892)設立の商業興信所(大阪)。商工業者の営業状態や資産状況について、会員や依頼者の問合せに応じ調査、其中緊要な数項を掲載し『商工資産信用録』(明治29年～昭和18年、一部弊社既刊『明治大正期 商工資産信用録』)を刊行した。大阪に続き明治29年、京浜地区の銀行団が発起し東京に設立されたのが東京興信所。初代会長は渋沢栄一、明治32年10月から『商工信用録』が刊行された。当時、興信所の必要性は認識されておらず、その故か、研堂『明治事物起原』の記述もいたって短い。また、『商工資産信用録』『商工信用録』ともに、会員に対して貸附されたものであり、非会員に対して転貸することも禁じられた。東京興信所は、「商工業者の資産及び営業の状況を調査報告して商工社会信用の発達を助け、銀行その他商工業者に営業上の便利を興ふる」目的で設立。『商工信用録』は、この間の日本資本主義経済発達の重要な情報源であり、研究者にとって必須の基本文献である。会員貸附であったため、図書館等での所蔵も少ない。

▲日本商工地図集成：中央区立京橋図書館所蔵